

# かっぱ通信

2005年12月2日

Vol. 66

発行 北川かっぱの会 〒189-0022 東村山市野口町 3-11-8

三島方 TEL-FAX 042-391-2365

E-mail [kapa@abeam.ocn.ne.jp](mailto:kapa@abeam.ocn.ne.jp)

URL <http://www6.ocn.ne.jp/~kapa>

枯葉フトンの  
寝心地いかが  
号

## 12・9(土)かっぱクリスマスパーティー

報告

ことしのうどん打ちも大成功!! 11.23(祝)



かっぱの楽校のライタービー永島が「東村山の自然 鳥と蝶たち」というホームページを立ち上げました。鳥42種、蝶47種を自分の目で確認し、撮影できたものを掲載しています。(アドレス：<http://1st.geocities.jp/tn0829jp/index.html>) 八国山、北川、北山公園を丹念に歩き、確認、撮影されたビー永島に頭が下がります。写真もよく撮れていて、東村山の自然の豊かさを知る大きな助けになると思います。ぜひご覧になってみてください。

さて、かっぱの会の2006年度の活動はX‘マスパーティーでシメになります。今年は、富士見小・南台小の土曜子供講座やヤゴ救出作戦など新しい企画に子どもたちの参加がたくさんありました。嬉しいことです。来年も、大人も子どもも一緒になって、北川の清流復活の活動を楽しみたいものです。皆様のご参加をお待ちしています。

## 手打ちうどんを楽しみました

今年も手打ちうどんを楽しみました

11月23日、八国山+北山公園のウォークと手打ちうどんを楽しみました(13名の参加)。

「うどん文化圏」である東村山では、昔は冠婚葬祭の場などで手打ちうどんが振る舞われました。その食べ方は、季節の野菜を茹でたものなどを入れた温かい汁に、うどんをつけて食べるものでした。今年もその東村山風の食べ方を体験しました。今回も湯村さんの適切な実技指導、汁の味付けもあり、おいしいうどんをいただくことができました。

うどんを寝かせている間、八国山と北山公園周辺を散策しました。今年は八国山周辺の紅葉も遅れ気味でしたが、一部の樹木はきれいに色づいていました。ビー永島らの案内により、鳥の観察を重点的に行ないました。

カワセミ、コサギ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、シジュウカラ……と多くの鳥たちを見ることができました。

今後も年に数回、北川流域探検を開催し、流域の自然や文化を見つめ直していく契機にしていきたいと考えています。

清水

シジュウカラ



# かっぱクリスマスパーティーでお待ちしています

## 12月9日(土) かっぱ亭

恒例のクリスマスパーティーです。今年からかっぱの会は暦年で活動の区切りすることになり、2006年度最後のイベントです。

トン汁鍋、炭火で羊の丸焼き、豪華な刺身を囲み、手にはお好みのビール&ワイン&ジュース&お茶?等々食べて、飲んで、歌い、踊り、か2006年を語り合いましょう!!

会員外の参加大歓迎です。

●日時 12・9(土) 15時~??時

●場所 かっぱ亭 野口町3-11-18

●参加費 大人-2500円 中高生-500円 子供-無料

メニュー 子羊の丸焼き / 鮭のちゃんちゃん焼き

特別製豪華刺身 / かっぱ風トン汁

手作り体験コーナー(東村山製うどん作り)ほか  
持ち込み大歓迎

●問合先 MARU ☎395-4430

●鳴り物 ピアノ ギター

昨年(X) 'マスパーティー



無残なカブトムシ

今年はわんぱく夏まつりに加えて、小学校の土曜講座でも子どもたちと八国山で虫捕りをする機会がありました。子どもたちの最大のターゲットはクワガタムシやカブトムシです。しかし、林の中を歩いているとあちこちにカブトムシの角や翅（はね）の残骸が散乱しているのが目に付きました。これはいったいどうしたことでしょう。

一見天敵なんていないだろうと思えるカブトムシですが、ブッポウソウ・アオバズク・カラスといった鳥たちが、カブトムシを食べることが知られています。ブッポウソウというのはハトぐらいの大きさの青っぽいきれいな鳥ですが、奥多摩の方にわずかに生息するだけなので犯人（鳥？）ではないでしょう。フクロウの1種アオバズクも東

村山ではまれに夜に声を聞きますが、八国山には住んでいないようなので犯人ではないでしょう。

そうすると残るのはカラスです。カラスはハシブトガラスとハシボソガラスの2種類がありますが、共に八国山には普通に見られるので、カブトムシを食べてしまう犯人はカラスに間違いなさそうです。カブトムシの大きなおなかは、カラスにとってはごちそうに見えるのでしょうか。そのため、明るくなくても夢中で樹液を吸っているうちに、カラスの朝食になってしまったのでしょうか。

首都圏では増えすぎたカラスが、ごみを食い散らかすなどいろんな悪さを働いていますが、カブトムシ殺しの悪役として子どもたちにも嫌われ者となりそうです。

(ビー永島)

憎らしいハシブトガラス



<10月>

北川は一週間程前的大雨で水量が多く川底まではっきり見え、まさに清流復活でした。魚道付近でも川底が凸凹のある理想的な形状になっていました。

魚道上流やシラカシの根元の大淵、校舎沿いの流れでは小魚が目に入りました。又、大関橋直下でも沢山の稚魚が泳いでいました。

清流の景観をぶち壊すゴミが最近にしては沢山の、しかも危険なワンカップやソフトドリンクのビンまで捨てられています。ガラスの類は絶対に捨ててはいけないゴミです。

<11月>

地下浸透した雨水がシラカシの根元付近の砂礫層からピチピチと音を立てて滴り落ちていました。

自然が奏でる素晴らしいメロディーにしばし耳を傾けてしまいました。

善行橋下流域で沢山のシジミ貝を見つけました。大きな貝から小さな貝まであり、明らかにここで繁殖しているようです。いつか「北川名物シジミ貝」になるかもネ？

水辺くらぶ 松村



新会員からのメッセージ

北川沿いに越してきました

今年の3月に、文京区から、北川沿いの家へ引っ越してきました。「裏の川にカワセミが飛ぶなんて、すごい！」と思っていたら、9月には、「オニヤンマー」という声が聞こえ、「第2土曜日に、川の掃除をしている」ことがわかりました。小学3年生の娘が、「やりたい！」と言いました。10月から、私と娘も、さっそく参加させてもらっています。

夏から秋にかけて、娘と友達は、北山公園や北川で、魚を捕ったり、ザリガニを釣ったりさせてもらいました。「小魚が減っている。」と聞くと、心配になります。

蝶好きの夫は、「緑があっても虫がいなければ自然じゃないよ。」と言います。「川も、そこに住むべき生き物がいてこそ川。」

半分は、「子供たちが楽しませてもらってありがたい」という気持ちで、半分は、「魚の名前を覚えたいなあ」という自分の楽しみでの参加です。

娘はというと、99%位は魚の観察で、残り1%位が、掃除でしょうか。

(野口町4丁目 野口優子・美夏)



広  
告

Music & Liquor

LIVE BAR

Juke Joint

東村山駅 西口 徒歩 約3分

Close 日曜日、祝祭日

Tel 042 (394) 4548

ライブスケジュール

12/15(金)

フロミズ・ワンダース

Charge ¥1,000-

12/16(土)

TAD 三浦 Blues Show

Charge ¥1,500-

12/22(金)

Tuesday Bnnd

Charge ¥1,500-

1/19(金)

TAD 三浦 Blues Show

Charge ¥1,500-



東村山西口再開発の計画の是非を  
問う住民投票条例の署名に  
17291名(有効投票)が集まる!

前号で呼びかけました住民投票への取り組みの結果、全市民的な広がりの中で上記のような予想を越えた署名数が集まりました。「みんなで決めよう! 西口再開発市民連絡会」は29日、市長あてに条例制定の本請求を行いました。

市長は12月議会で条例案を提案しなければならず、20日前後に採決の運びとなります。可否の行方はわかりませんが、この条例制定に向けた東村山市民の頑張りの特筆するものがあり、敬服に値いするのではないのでしょうか。なぜ直接民主制に訴えなければならなかったのか? 再三指摘してきましたが、市民参加型自治と言いながら、都合の悪いときは情報を小出しにして、いつのまにか事業を進めるような、市民不在、無視のやり方にはっきりNOをつきつけ本来の意味でのパートナーシップを回復するための表現だったと思います。

いまだ前近代性を色濃く残している、わが東村山ですが、今回の事例をみてもわかるように、確実な地殻変動がおきています。よりよい街づくりを実現するためにも、今後ともかっぱの会としてこの問題に関して充分な関心を寄せ協力をしていきたいと思えます。

**報告** 北川秋のクリーンアップ  
10月22日(日)

雨の多かった10月の休日をぬってのクリーンアップでした。天気は上々、北川は水量も多く、水は澄んでいました。

水辺クラブの毎月の清掃のおかげでゴミの量は少なく、流れを妨げている大きな枯れ枝を除くと水がいきりに流れて胸がスーとしました。

ボランティアグループ

「北川水辺倶楽部」

\* 毎月第2土曜日 9時～10時半

\* 集合：北山小学校正門 9時

\* 連絡：松村 (042-393-1852)

一緒にやりませんか。

**オススメの一冊**

「千曲川」

小宮山良平/著 長新太/絵

題名に川が付く小説を読んでみようと思って出会った一冊。

理論者の創業者の著者が大正から昭和にかけての自らの青春時代を描いた本である。80歳過ぎてから書き始めたというこの4部作は80歳になってもこんなにも瑞々しく青春を描けるものなのか、齢を経てもなお若々しい筆力に感動した。(美)

AD

珈琲・カレー&・ビール

MARU

お陰さまでMARU5周年イベントも終わり、バタバタしているうちに6年目に突入いたしました。早いな遅いようなどではございますが、今後とものんびりやっていくつもりです。2007年もよろしくお願いいたします。

\* \*

MARU 年末年始企画予定

●MARU2006Xマスパティー

日時：12月23日(土)

18時～?

ゲスト：フクムラサトシ(ソプラノサクソ) & ギター

参加費：3000円

<Food, 1ドリンク付き>

●2007新春JAZZライブ

梅津和時 & ギター

日時：1月13日(土)

6時開場 7時開演

参加費：3000円

<Food, ドリンク別>

●年末年始のお休み

12月30日(土)～1月3日(水)

\* \*

MARU 東村山駅西口1分

Tel&Fax 042-395-4430

## インフォメーション

- **かっぱクリスマスパーティー**  
日時 12月9日(土)  
詳細本誌
- **かっぱ新年会**  
日時 1月7日(日)  
場所 MARU  
定例会の終了後
- ◎ **「北川流域マップ」 200円**  
流域散歩にご利用ください。  
MARU(東村山駅西口)  
あゆみブックス(東村山駅東口)

### 【北川かっぱの会 定例会】

1月7日(日) MARU 2階  
午後3:00から5:00  
終了後新年会です。  
(新年会だけでもOK)

### ● 編集後記

今年もあと一ヶ月をきりました。たった今年5回の編集作業なのに、直前になるとパソコンの前でちょっと緊張します。一年間ご愛読ありがとうございました。

### 『未来の川へ・北川復元プラン』

北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 郵送料390円

## かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。現在会員数は251名です。

● **会費** 年間3000円。「かっぱ通信」(隔月間)をお送りします。

● **問い合わせ・申込み先** 〒189-0022 東村山市野口町3-11-8 三島方 北川かっぱの会 Tel/Fax042-391-2365

### ● 会費振込先

上記へ現金書留または

[郵便振替 00120-6-104476]

[りそな銀行東村山支店(普)3605694]

加入者名 北川かっぱの会

### 新入会員紹介(敬称略)

**廣川 妙子 (多摩湖町)**

かっぱ通信は市内の公民館と図書館。東村山駅周辺の「ジェンダー」「トロール」「ジュークジョイント」「とき」「一期一会」「サシェ」「MARU」「ふらっと」に置いてあります。

